

部・局長各位

市 長

令和3年度予算編成方針について（通知）

令和3年度の予算編成にあたっては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響等に伴い、市税をはじめとした歳入の減収が見込まれる中で、市民サービスの質を保ち、市民生活及び社会経済を支援するとともに、将来にわたって持続可能な都市であり続けるために、まちの魅力を向上させる施策や公共施設の継続的な更新を進めることが重要となる。このため、行財政改革の更なる推進により財源の確保に努めるとともに、事業の「選択と集中」をより一層徹底し、限られた経営資源を最大限活用し、「第五次総合計画」に掲げる将来都市像の実現に向けて、引き続き着実に推進するよう取り組むものとする。

1 財政見通し

令和元年度決算においては、市税収入が7年連続で増収となったものの、新設小学校建設経費などにより普通建設事業費が増加したほか、少子高齢化に伴う社会保障経費が増加したことなどにより、依然として財政の硬直化が高い水準で推移している。

また、令和3年度の財政見通しでは、新型コロナウイルス感染症による影響で市税収入の大幅な減収等が見込まれる一方で、感染症対策に伴う経費の支出や社会保障経費の増加が続くことに加えて、大規模投資事業による普通建設事業費の増加等といった財政需要への対応が必要なことから、例年以上の収支不足が見込まれる。

## 歳入

(単位：百万円・%)

区分	R2	R3	
		金額	増減率
市税	68,390	61,389	△10.2
譲与税・交付金	9,694	14,139	45.9
地方交付税	2,320	3,220	38.8
国・県支出金	34,276	35,566	3.8
市債	11,001	11,099	0.9
その他	12,489	11,130	△10.9
計	138,170	136,543	△1.2

## 歳出

区分	R2	R3	
		金額	増減率
人件費	26,176	25,549	△2.4
扶助費	38,812	39,817	2.6
公債費	10,229	9,497	△7.2
普通建設事業費等	16,273	17,230	5.9
その他	46,680	47,621	2.0
計	138,170	139,714	1.1

収支	0	△3,171	-
----	---	--------	---

## 2 予算編成の考え方

## (1) 機動的な政策の実行

市民の生命と健康を守る感染症対策を継続するとともに、限られた経営資源の最適な活用を図るため、社会情勢のなかで取り組むべき課題の優先順位を見極めながら、スクラップ&ビルドによる事業の「選択と集中」をより一層徹底し、効果の高い政策を実行する。

## (2) 持続可能な行財政運営の構築

## ア 行財政改革の徹底

引き続き事業の見直しを行うとともに、行財政運営の効率化や歳入確保への取組など、行財政改革をより一層推進し、予算に反映させる。

#### イ 施設の保全

「公共施設等総合管理計画」の内容を踏まえ、今後の施設更新のあり方を十分に検討した上で、施設の長寿命化のための保全を図る。

#### ウ 適切な市債の活用

市債については、将来負担に留意しながら、世代間の負担の公平性の観点による計画的な活用を図る。

#### エ 基金の活用

市税や市債とのバランスを鑑み、社会情勢に対応するための活用や積み立てた目的に即した事業への活用を図る。